

福井市立郷土歴史博物館

令和3年度

年 報

令和3年度事業報告

I 展示

※各展の展示目録については、当館ホームページの「展示・講座」内にある「終了した特別展の展示」(<http://www.history.museum.city.fukui.fukui.jp/tenji/shuryo.html>)をご覧ください。

1 企画展示室

(1) 春季特別展「グリフィスが見た明治の福井～The Mikado's Empire～」

内 容：明治初期の福井藩で最新の化学知識を教授したお雇い外国人 W・E・グリフィスの来福 150 周年を記念し、彼の著作や古写真などから明治福井の情景を紹介した。また、日下部太郎をはじめとしたグリフィスの友人・生徒たちにも注目し、福井とアメリカとの間で育まれた国際交流の様子を紹介した。

会 期：3月20日(土)～5月5日(水・祝)

計 46 日

会 場：企画展示室

共 催：福井新聞社

展示資料：54 件

観覧者数：2,745 人 (令和2年度 702 人)

関連事業：■記念講演会

「グリフィスの来福 150 周年に当たって」 4月3日(土) 講堂 参加者：42 人
講師：福井大学国際地域学部特任教授 細谷龍平氏

■展示見どころ講座

3月21日(日)、4月10日(土)、4月29日(木・祝)、5月4日(火・祝) 講堂
参加者：計 76 人 講師：山田裕輝(当館学芸員)

■上映会「日下部太郎とグリフィスから学ぶ～国際交流の原点を探る～」

3月27日(土)、4月17日(土)、5月1日(土) 講堂 参加者：計 77 人

■特別上映会「福井を愛した男・グリフィス」

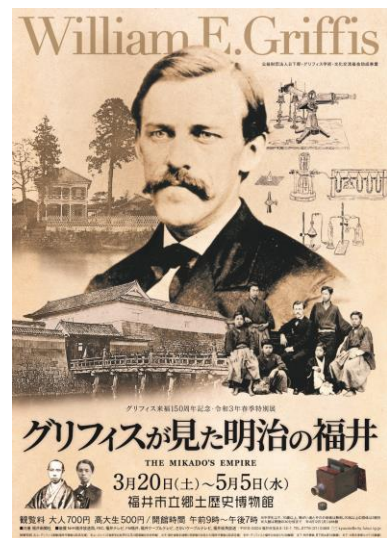
5月3日(月)、5月5日(水) 講堂 参加者：計 73 人

印刷物：■ポスター B2判

■チラシ A4判両面

■展示解説シート A3判両面

■解説図録 A4判 36 頁



(2) 夏季特別展「龍馬と福井」

内 容：京都国立博物館所蔵の重要文化財「坂本龍馬関係資料」を中心に、坂本龍馬と福井藩との関わりを紹介した。また、16代藩主松平春嶽、中根雪江、三岡八郎（由利公正）など、龍馬が頼りにした福井藩の人びとについて紹介した。

会 期：7月21日(水)～8月26日(木)

計 33 日

会 場：企画展示室

展示資料：41 件

観覧者数：7,028 人

関連事業：■ 記念講演会

「春嶽公と坂本龍馬」 8月1日(日) 講堂

参加者：40 人 講師：京都国立博物館特任研究員 宮川禎一氏

■ 歴史体験講座「龍馬の花押を作ろう！」 8月8日(日) 講堂

参加者：10 人 講師：角鹿尚計(当館主幹)

■ 古文書講座「龍馬の書簡を読もう！」 8月22日(日) 講堂

参加者：19 人 講師 角鹿尚計(当館主幹)

■ 展示見どころ講座

7月25日(日)、8月15日(日) 講堂

参加者：計44人 講師：山田裕輝(当館学芸員)

印刷物：■ ポスター B2判 ■ チラシ A4判両面

■ 展示解説シート A3判両面



(3) 秋季特別展「帰ってきた平家物語絵巻」

内 容：日本唯一の平家物語全文章を書いた作品として高く評価される、越前松平家が所蔵していた「平家物語絵巻」(林原美術館蔵)から名場面を一堂に展示し、古くから親しまれ日本文化の豊かな土壌となった『平家物語』の魅力に迫った。

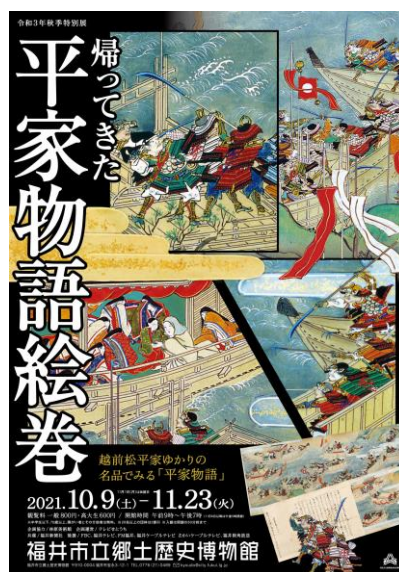
会 期：10月9日(土)～11月23日(火・祝)

計 45 日

会 場：企画展示室・松平家史料展示室

特別協力：林原美術館

企画運営：テレビせとうち



共 催：福井新聞社

展示資料：47 件

観覧者数：7,009 人

関連事業：■ワークショップ「絵で読む平家物語」

10月9日（土）、16日（土） 養浩館庭園 参加者：21人

10月10日（日）、17日（日） 講堂 参加者：15人

■ワークショップ「絵巻物をつくろう」

11月3日（水・祝） 講堂 参加者10人

■「琵琶で味わう平家物語 in 養浩館庭園」

11月13日（土）養浩館庭園 参加者：20人

演奏者：瀬戸一平（鶴田流薩摩琵琶奏者）

■見どころ講座

10月23日（土）、11月7日（日） 講堂 参加者：39人

講師：藤原千穂（当館副主幹）

■ギャラリートーク

10月29日（金）、30日（土）、11月2日（火）、5日（金）、13日（土）、20日（土）、23日（火・祝） 参加者：149人

印刷物：■ポスター B2判

■チラシ A4判両面

■展示解説シート A3判両面

2 平常展示 松平家史料展示室

(1) 企画展「KOSHIRAE～拵～」

内 容：鯉のうろこや蛇革、螺鈿など、珍しい材料やデザインでつくられた刀の外装「拵」を一堂に展示した。

会 期：3月20日（土）～5月18日（火） 計57日

展示資料：18件

観覧者数：2,614人（令和4年度637人）

関連事業：■展示紹介動画 展示紹介の動画を作成し、博物館HPとyoutubeで公開した。

印刷物：■展示解説シートA4判両面

(2) 企画展「心を燃やした15日間～東京1964～」

内 容：東京オリンピック開催にちなみ、前回の大会で競技・運営に情熱を燃やした人々などを紹介した。

会 期：5月22日（土）～8月1日（日） 計60日

展示資料：34件

観覧者数：2,572人

関連事業：■見どころ講座 6月12日（土）、7月18日（日） 参加者数13人

印刷物：■展示解説シートA4判両面

(3) 企画展「没後100年 福田源三郎と郷土の美術」

内 容：福井の先人の業績を研究した郷土史家・福田源三郎の足跡を、美術作品との関わりを中心に紹介した。

会 期：8月5日（木）～10月5日（火） 計59日

展示資料：32件

観覧者数：3508人

関連事業：※新型コロナウイルス福井県感染拡大警報発令により開催せず

印刷物：■展示解説シートA4両面

(4) 企画展「初代康継没後400年 名刀工 越前康継」

内 容：徳川家康に見出され、日本の歴史にその名を刻んだ福井の刀工、初代越前康継。没後400年を記念してゆかりの刀や資料を展示した。

会 期：11月27日（土）～令和4年1月11日（火） 計37日

展示資料：21件

観覧者数：1,678人

関連事業：ギャラリートーク（展示解説）

12月18日(土)、1月10日(月・祝) 参加者：計26人

印刷物：■展示解説シート A4判両面

(5) 企画展「福井藩の医療～家業、医学所、種痘～」

内容：江戸時代末期に種痘を実施するなど、日本医学史の上で先駆的な業績を残した福井藩の医療について、家業・医学所・種痘の3テーマから紹介した。

会期：令和4年1月15日(土)～2月27日(日) 計44日

会場：松平家史料展示室・館蔵品ギャラリー

展示資料：40件

観覧者数：1,862人

関連事業：■ギャラリートーク（展示解説）

1月22日(土)、2月19日(土) 参加者：計22人

■展示紹介動画 展示紹介の動画を作成し、博物館HPとyoutubeで公開した。

印刷物：■展示解説シート A4判両面

(6) 企画展「描かれた花鳥の美」

内容：花々が咲き誇る春の到来に合わせて、館蔵品の中から江戸時代を中心に花と鳥を題材にした美術工芸品を紹介した。

会期：令和4年3月3日(木)～4月19日(火) 計48日

展示資料：15件

観覧者数：2,054人(令和4年度884人)

関連事業：■ギャラリートーク 4月9日(土) 参加者：計32人

3月12日(土)・26日(土)はコロナウイルス感染症対策のため中止した。

印刷物：■展示解説シート A4判両面

3 平常展示 館蔵品ギャラリー

(1) 「御所人形と武者人形」

内 容：端午の節句を迎えるのに合わせて、武者人形や御所人形を展示した。

会 期：3月9日（火）～5月5日（水） 計54日

展示資料：5件

観覧者数：5,981人（令和2年度948人）

(2) 「漆うるわし」

内 容：つややかな黒塗、黄金にきらめく蒔絵、漆を彫り込んだ堆朱など、漆の多彩な表現を紹介した。

会 期：5月8日（土）～6月27日（日） 計42日

展示資料：7件

観覧者数：1,370人

(3) 「村のメガネ屋さん～戦前福井の眼鏡産業と地域～」

内 容：旧麻生津村でメガネ加工業を営んだ家の資料（当館蔵）から、戦前福井における眼鏡産業の様子を紹介した。

会 期：6月30日（水）～8月29日（日） 計63日

展示資料：7件

観覧者数：3,392人

(4) 「鬼を滅する」

内 容：福井にまつわる“鬼退治”の伝承を資料で紹介した。

会 期：9月1日（水）～10月31日（日） 計57日

展示資料：7件

観覧者数：3,412人

(5) 「橋本左内とその兄弟たち」

内 容：幕末の福井藩士橋本左内と、軍医として活躍した弟綱維・綱常の活躍と生涯を紹介した。

会 期：11月2日（火）～令和4年1月11日（火） 計59日

展示資料：7件

観覧者数：4,387人

(6) 「鞆^{ゆき}に注目！ 鼓山古墳」

内 容：不思議な文様のある、矢を背負う道具「鞆」が出土した古墳「鼓山古墳」を紹介した。

会 期：令和4年3月3日（木）～4月19日（火） 計48日

展示資料：11件

観覧者数：2,054人（令和4年度884人）

II 教育普及

1 夏休み歴史体験教室

むかしの「ものづくり」を体験する3つの講座を開催。

■ワークショップ「紋切（もんきり）でうちわをつくろう」

7月24日(土) 会場：講堂 参加者：9人

■ワークショップ「まが玉をつくろう！」

7月31日(土)、8月14日(土) 計2回 会場：講堂 参加者：計19人

■ワークショップ「古墳の鏡をつくろう！」

8月7日(土)・21日(土) 会場：講堂 参加者：計16人

※いずれも新型コロナウイルス感染拡大により例年より規模を縮小し、感染対策の上実施した。

2 講座

学芸員連続講座

開催を予定していたが、新型コロナウイルスの感染拡大により中止した。

出張講座

■セーレンプラネット お月見観望会 9月20日(月・祝)

演題「月のはなし」 講師：白嶋祐司(当館主幹)

■東郷公民館 ふるさとセミナー 10月1日(金)

演題「地名は語る～字名から歴史を読む～」 講師：白嶋祐司(当館主幹)

3 三角縁神獣鏡チョコ作りワークショップ

市内の古墳「花野谷1号墳」出土三角縁神獣鏡のレプリカを、食品用シリコンゴム型を用いてチョコレートで鋳造するワークショップ。

令和4年3月12日(土)、13日(日) 午前10時～/午後2時～ 計4回

会場：講堂 参加者：計57人

4 子ども博物館

文部科学省が2004年より3ヵ年で推進した子どもの居場所作り事業を契機として、春・夏・冬休みの期間に、博物館講堂にて「子ども博物館」を開催している。切り紙や折り紙を中心に、昔遊びや親子で楽しめる工作教室などを行っている。

(1) 夏休みらくらく子ども博物館 ※新型コロナウイルスの感染拡大により中止

(2) 冬休みらくらく子ども博物館

12月24日(金)～26日(日) (3日間) 午後2時～3時30分

会場：講堂 参加者：計16人

(3) 春休みらくらく子ども博物館 ※新型コロナウイルスの感染拡大により中止

5 へんしん越前屋

歴史体験スペース「へんしん越前屋」で、昔の衣装を着るへんしん体験活動を開催している。福井藩の参勤交代「大名行列」や福井城下の正月行事「馬威し」、江戸時代の鎧兜のレプリカなどをテーマに、土日祝日や企画展、子ども博物館の開催時期に合わせて実施している。

(1) 「大名行列」にへんしん！

春休み期間・4月1日（木）～4日（日）、秋季展期間・10月9日（土）～11月23日（火・祝）の土日祝日、子ども博期間・12月24日（金）～26日（日）、及び学校利用の11月9日（火）、16日（火）、令和4年3月4日（金）

参加者：107人

(2) 「馬威し」にへんしん！

※新型コロナウイルスの感染拡大防止のため実施しなかった。

(3) 「よろいかぶと」にへんしん！

春休み期間・4月1日（木）～4日（日）、秋季展期間・10月9日（土）～11月23日（火・祝）の土日祝日、子ども博期間・12月24日（金）～26日（日）

参加者：43人

※新型コロナウイルス感染対策を実施の上、開催した。

6 小中学校との連携

○活用検討委員会

児童生徒の学習効果の向上を目指し、学校と郷土歴史博物館が、相互に情報や意見を交換し、協力して歴史博物館を利用した学習活動を進めるための委員会。

【委員会構成】

委員：木田小学校 教諭 飯田 千晶・下宇坂小学校 教諭 土成 永侑
鶉小学校 教諭 中岡 佑紀・藤島中学校 教諭 中林 光浩
社中学校 教諭 三好 歩・学校教育課 主幹 古市 利明

事務局：郷土歴史博物館主幹 松村 知也・学芸員 山田 裕輝・学芸員 中西 健太

■第1回 8月25日(木)午後3時30分～5時 会場：講堂

議題：「令和2～3年の学校団体利用状況について」

「新型コロナ流行下の学校教育における博物館を利用した学習の在り方について」

「タブレット・ネット環境を利用した博物館コンテンツの利用とこれに向けたコンテンツ整備の方向性について」

■第2回 令和4年3月17日(木)午後3時30分～5時 会場：講堂

議題：「令和3年度の学校団体利用状況について」

「調べ学習のためのページ」アクセス状況分析」

「博物館コンテンツの利用とコンテンツ整備の具体案について」

「遠隔授業（ゲストティーチャー）について」・「令和4年度予定催事ご案内」

○学校利用の状況

<月別利用者数の推移>

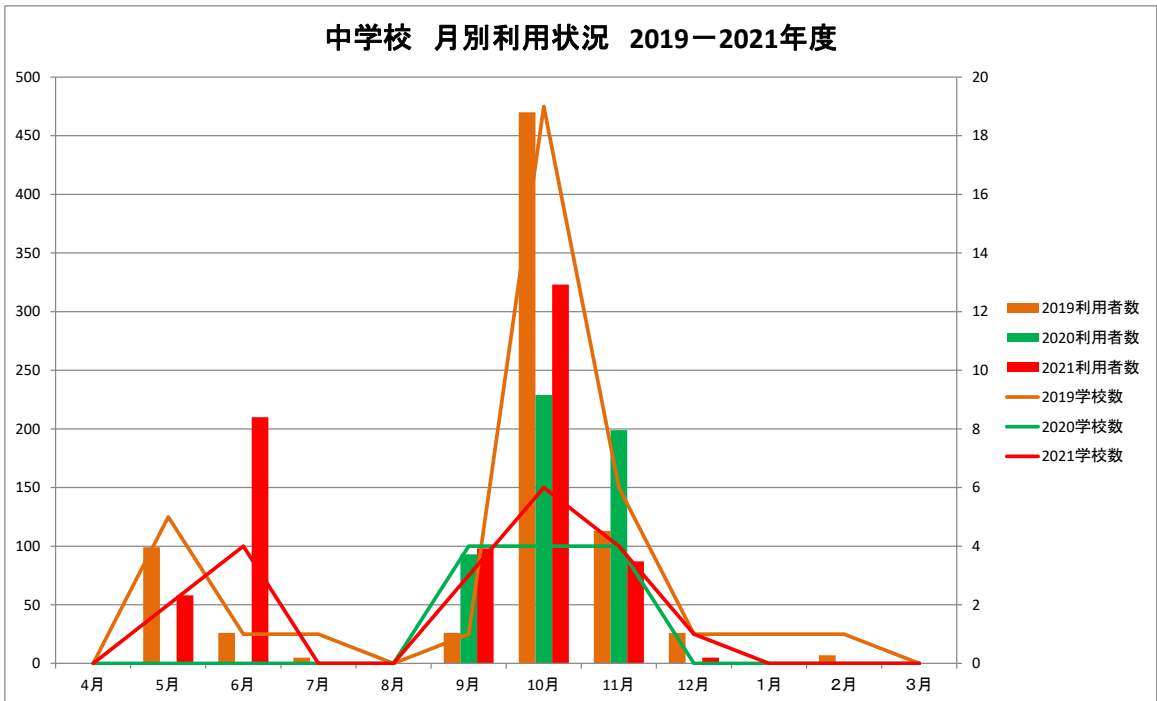
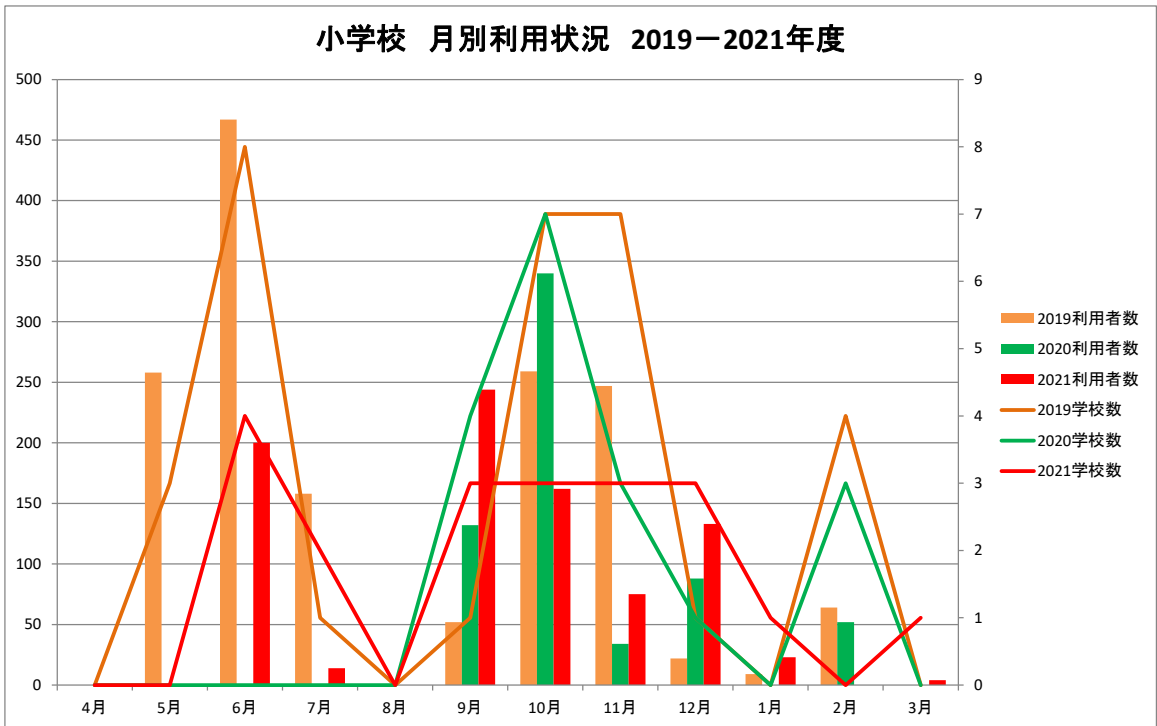
令和元年度(2019)				令和2年度(2020)				令和3年度(2021)			
(人数:のべ利用者数)				(人数:のべ利用者数)				(人数:のべ利用者数)			
	中学生	小学生	合計		中学生	小学生	合計		中学生	小学生	合計
4月	0	0	0	4月	0	0	0	4月	0	0	0
5月	99	258	357	5月	0	0	0	5月	58	0	58
6月	26	467	493	6月	0	0	0	6月	210	200	410
7月	5	158	163	7月	0	0	0	7月	0	14	14
8月	0	0	0	8月	0	0	0	8月	0	0	0
9月	26	52	78	9月	93	132	225	9月	98	244	342
10月	470	259	729	10月	229	340	569	10月	323	162	485
11月	113	247	360	11月	199	34	233	11月	87	75	162
12月	26	22	48	12月	0	88	88	12月	5	133	138
1月	0	9	9	1月	0	0	0	1月	0	23	23
2月	7	64	71	2月	0	52	52	2月	0	0	0
3月	0	0	0	3月	0	0	0	3月	0	4	4
合計	772	1,536	2,308	合計	521	646	1,167	合計	781	855	1,636

<月別利用学校数の推移>

令和元年度(2019)				令和2年度(2020)				令和3年度(2021)			
(学校数:のべ利用数)				(学校数:のべ利用数)				(人数:のべ利用者数)			
	中学校	小学校	合計		中学校	小学校	合計		中学校	小学校	合計
4月	0	0	0	4月	0	0	0	4月	0	0	0
5月	5	3	8	5月	0	0	0	5月	2	0	2
6月	1	8	9	6月	0	0	0	6月	4	4	8
7月	1	1	2	7月	0	0	0	7月	0	2	2
8月	0	0	0	8月	0	0	0	8月	0	0	0
9月	1	1	2	9月	4	4	8	9月	3	3	6
10月	19	7	26	10月	4	7	11	10月	6	3	9
11月	6	7	13	11月	4	3	7	11月	4	3	7
12月	1	1	2	12月	0	1	1	12月	1	3	4
1月	1	0	1	1月	0	0	0	1月	0	1	1
2月	1	4	5	2月	0	3	3	2月	0	0	0
3月	0	0	0	3月	0	0	0	3月	0	1	0
合計	36	32	68	合計	12	18	30	合計	20	20	40

市内全学校数に占める博物館利用校の割合

	利用校数	市内全校数	
市内小学校利用	14	51	27%
市内中学校利用	6	26	23%
市内特別支援学校利用 (高等部まで)	2	6	33%



7 大学との連携

○博物館実習の受け入れ

大学における博物館学芸員資格取得のための実習機関として、学生の受け入れ・指導を行っているが、令和3年度は5名の実習生を受け入れた。

▶ 受け入れ大学

金沢大学、立命館大学、富山大学、京都女子大学、愛知学院大学

▶ 主な実習内容

歴史資料の取扱い、修理裂の整理と保存、武具資料の取扱い、博物館の教育普及活動についての講義、文化財の保存修理についての講義、展示環境の整備など

8 ボランティアとの連携

平成16年に発足した博物館ボランティアグループ「とねりの会」との連携により、博物館と来館者とをより円滑につなげていく活動を行っている。また博物館ボランティアの養成講座としてミュージアムカレッジを開講している。

○博物館ボランティアグループ「とねりの会」

博物館の依頼により団体客への展示・庭園解説等を行うほか、博物館との協同事業である「子ども博物館」の企画運営、会員の研鑽や親睦を図る研修会などを行っている。

会員数：63名（令和4年5月現在）

○会員向けギャラリートーク

会員が館蔵品ギャラリーの展示案内を行うことができるよう、担当学芸員が展示を解説するギャラリートークを開催した。

■館蔵品ギャラリー「靱に注目！鼓山古墳」 令和4年2月19日（土） 参加者：13人

○「ミュージアムカレッジ」（博物館ボランティア養成講座）

歴史を学んで得た知識や感動を多くの人に伝えたいという市民を対象に、講座や実習などを組み合わせた学習プログラムを提供している。

■令和3年度ミュージアムカレッジ基礎講座の概要

- | | |
|--------------------------|----------------|
| 1. 講座「ふくいのが墳時代」 | 講師：松村知也（当館主幹） |
| 2. 講座「奈良時代の越前と東大寺領荘園」 | 講師：白嶋祐司（当館主幹） |
| 3. 講座「福井藩と福井城」 | 講師：山田裕輝（当館学芸員） |
| 4. 講座「舎人門の復原」 | 講師：松村知也（当館主幹） |
| 5. 講座「松平春嶽をめぐる人々」 | 講師：角鹿尚計（当館主幹） |
| 6. 講座「養浩館庭園の歴史」 | 講師：白嶋祐司（当館主幹） |
| 7. 講座「近代福井の発展と戦・震災」 | 講師：山田裕輝（当館学芸員） |
| 8. 講座「博物館の教育普及事業」 | 講師：松村知也（当館主幹） |
| 9. ワークショップ「へんしん越前屋着付け体験」 | 講師：佐々木佳美（当館主査） |

10. ワークショップ「博物館の解説を体験してみよう」

講師：松村知也（当館主幹）・とねりの会

11. ワークショップ「博物館の体験学習プログラムを体験してみよう」

講師：松村知也（当館主幹）・とねりの会

参加者（のべ人数）：56人 修了者数：6人

■令和3年度ミュージアムカレッジ応用講座

「考古学講座」全3回 講師：松村知也（当館主幹）

- ・「北庄城」 5月29日（土）
- ・「福井城の笏谷石」 9月15日（水）
- ・「養浩館庭園の発掘調査」 令和4年1月23日（日）

※新型コロナウイルスの感染拡大により定員を限定し、感染対策の上実施した。

III 調査研究

企画展関連調査

調査先		資料名など
個人・寺院	兵庫県	波々伯部金洲作品
石水博物館	三重県	越前関係文書
京都国立博物館	京都府	重要文化財 坂本龍馬関係資料 など
福井県立美術館	福井市	岩佐又兵衛筆和漢故事説話図 など
福井県立歴史博物館	福井市	鞍馬天狗図絵馬 など
福井市立図書館	福井市	平家物語
福井県文書館	福井市	源平盛衰記図会 など
福井県立歴史博物館	福井市	「三岡八郎所持」銘入り刀 など
福井県文書館	福井市	丁卯日記 など
福井市立図書館	福井市	吾妻鏡 など

福井の文化財に関する調査

調査先		資料名など
個人	福井市	1964 東京五輪資料
東郷地区	福井市	東郷榎山城
個人	福井市	旧福井藩医家伝来刀剣類
個人	福井市	旧福井藩士家伝来刀剣類・古文書
個人	福井市	鉄瓶類
個人	福井市	国見地区服飾品
敦賀市立博物館	敦賀市	敦賀の山車懸装品
個人	福井市	大正～昭和期の眼鏡製造業関係資料

研究成果の公開

- ◆石川県立歴史博物館令和4年度春季特別展「大加州刀展」 令和4年4月発行
コラム「藤嶋友重と越前・加賀」松村知也
- ◆『日本の婚礼衣裳 寿ぎのきもの』長崎巖編著 東京美術 令和3年11月10日発行
コラム「松平吉邦と日野西梅の婚礼」佐々木佳美
- ◆調査研究報告「日本染織コレクションの形成とその美術史的価値観の確立に関する研究」
(科研 15H01873 基盤研究 (A) 研究代表者:小山弓弦葉) 令和4年3月31日発行
論文「日本美術史形成期における染織品の位置づけ—明治5年から30年代までの官立博物館の動向を中心に—」佐々木佳美

専門的知見の提供

- ◆坂井市文化財保護審議会 令和4年2月18日（金） 委員 藤原千穂
- ◆越前市文化財保護委員会 令和4年3月24日（木） 委員 藤原千穂

IV 資料の保存・活用

1 福井の歴史に関する資料の収集（寄贈・寄託）

【寄贈資料】

資料名	件数	寄贈者（敬称略）	
福井鉄道の電車写真（昭和29年）5枚 ほか	2	福井市	岡寄 美津子
日露戦争従軍資料	1	福井市	岩上 由美
岡田啓介書幅（橋本左内七言律詩「歌枕愁人愁夜永」） 1幅 ほか	2	福井市	南谷 禮三
旧福井藩士能勢家資料（古文書類）	1	京都府	金築 芳之
1964年東京オリンピック資料（絵はがき）	1	福井市	平田 淳子
刀 無銘 1口 ほか	4	福井市	林 博一
昭和41年頃の福井駅前撮影写真	1	鯖江市	野坂 信博
大日本国民中学会 講義録	1	鯖江市	関口 幹雄
雨田光平作 岡田啓介胸像（ブロンズ製）ほか	6	東京都	迫水 朗生
系図 1通 ほか	32	石川県	中山 安子

【寄託資料】

資料名	件数
鉄製銀象嵌兜鉢（重要文化財） 1頭	1
嘉永五年五月十八日付 笠原白翁宛橋本左内書状 1幅	4
坂本龍馬肖像画（公文菊僊筆、賛筆） 1幅	1
早坂文嶺筆「米人渡来之図」 1巻	1

2 資料の修理

資料名	数量	内容	委託先
戯画 夕立 高島夢蝶筆	1幅	修繕	坂井表具店

3 資料の特別利用

当館で保管する資料を、撮影、模写、模造、熟覧もしくは写真の使用を行おうとする個人・団体に対して、教育・学術・報道・その他郷土福井の歴史と文化の普及を目的とするものに限って、無償で協力している。

令和3年度 特別利用内訳表（件数）

撮影	模写・実測	模造	熟覧	写真掲載	原版貸出	館外貸出
4	0	2	18	164	0	4

館外貸出の主な実績（展覧会への出展協力）

- ・高槻市立しろあと歴史館
特別展「日本古来の伝統文化 将棋」
象牙将棋駒 水無瀬兼成筆（個人蔵）ほか 計2件
- ・あわら市郷土歴史資料館
秋季企画展「金津奉行と江戸時代の金津」
鈴木主税油彩肖像画 計1点
- ・小松市立博物館
特別展「石からはじまる物語～ものづくりこまつ～」
龍ヶ岡古墳出土具輪ほか 計5点
- ・福井市清水東公民館
清水地区民具展示会
唐箕ほか 計15点

V 利用状況

令和3年度入館者集計

月別	有料観覧者 (平常展示)		有料観覧者 (企画展示)		友の会 優待観 覧券	ボラン ティア	中学生 以下	70歳以上	障害者	学校 団体	減免	無料 公開	教育普 及事業	総計
	個人	団体	個人	団体										
4	289	0	333	0	69	129	80	497	59	0	89	54	1,008	2,607
5	439	0	256	0	43	58	79	298	36	0	59	48	1,045	2,361
6	274	0	0	0	11	20	45	86	35	299	18	58	756	1,602
7	353	0	590	0	30	121	119	329	113	13	92	45	2,435	4,240
8	317	0	1,228	0	70	195	271	552	144	0	108	115	3,581	6,581
9	554	0	0	54	11	49	61	175	39	343	45	89	1,170	2,590
10	439	0	762	21	157	128	117	793	128	390	57	137	1,912	5,041
11	592	0	855	40	117	100	181	925	173	200	175	564	1,985	5,907
12	513	0	0	0	62	28	25	200	25	123	200	33	869	2,078
1	315	0	0	0	22	38	55	119	28	21	32	11	581	1,222
2	293	0	0	0	36	27	72	101	17	0	15	43	600	1,204
3	586	0	0	0	30	30	127	224	52	0	24	97	1,182	2,352
合計	4,964	0	4,024	115	658	923	1,232	4,299	849	1,389	914	1,294	17,124	37,785

※有料観覧者数(平常展示)は、単館券、共通券、その他の割引券など

※減免等は、免除申請、マスコミ取材、招待券利用など

※無料公開は、「家庭の日」「文化の日」「ふるさとの日」「関西文化の日」「養浩館庭園ライトアップ」

※教育普及事業は、企画展開連展示、講座・講演会、ワークショップ、子ども博物館、へんしん越前屋など

友の会入会者数

区分	人数
一般	104
大・高校生	3

施設利用数（当館の主催事業を含む）

区分	件数
講堂	75
企画展示室	1

VI 組 織（令和3年度）

博物館運営協議会委員（五十音順）

合川由美（足羽小学校教頭）
佐藤 圭（前福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館文献調査専門員）
下川 勇（福井工業大学工学部建築土木工学科教授）
杉田晃一（前福井県立大学参与）
瀧澤 徹（郷土歴史博物館ボランティア「とねりの会」代表）
田中仁美（子ども文庫「どらごんぶっくす」代表）
東村純子（福井大学国際地域学部准教授）
柳澤英美子（福井県文書館副館長）

博物館職員

名誉館長	松平宗紀
館 長	坂 靖志
副館長	長谷川健一

【庶務】

主 事	大谷周子
-----	------

【学芸】

係 長（主幹）	白嶋祐司（文献史学）
主 幹	松村知也（考古学）
副主幹	藤原千穂（美術史）
主 査	佐々木佳美（美術史）
学芸員	山田裕輝（文献史学）
学芸員	中西健太（文献史学）
再任用（主幹）	角鹿尚計（文献史学）